

## 心が優くなる神社



里宮神社

## なぜ作られたのか？

今から90年前に町の人たちから「神社がほしい」という声があり、里宮神社が建てられました。年間の参拝者は4000人くらいだそうです。遠くは、京都や岡山、外国からも来られるそうです。



## 自然がたくさん

里宮神社にまつてある神様の名前は、ウガヤハキアエズノミコという5人の神様です。

元々この神様は、霧島神宮が起源です。

里宮神社では、自然を楽しむようにお掃除をしてイスを作っているそうです。

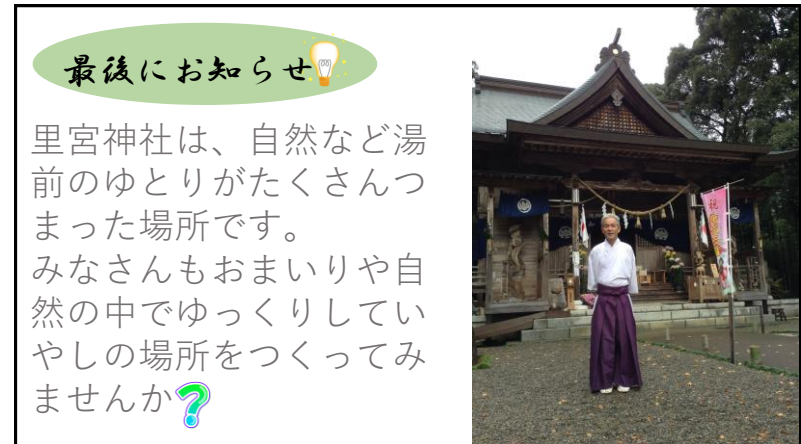
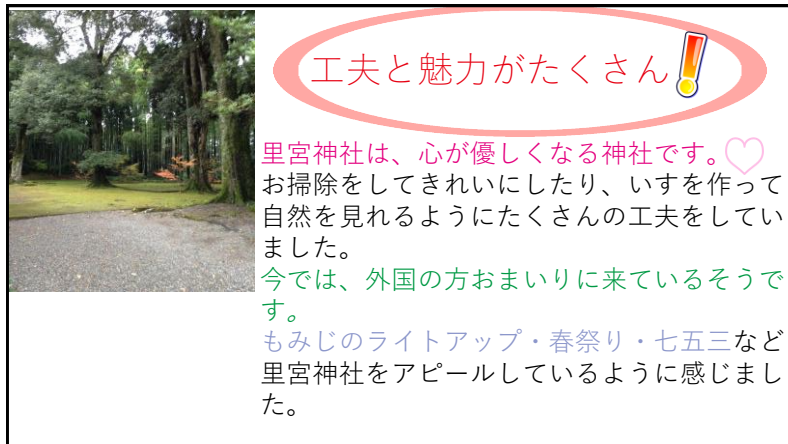
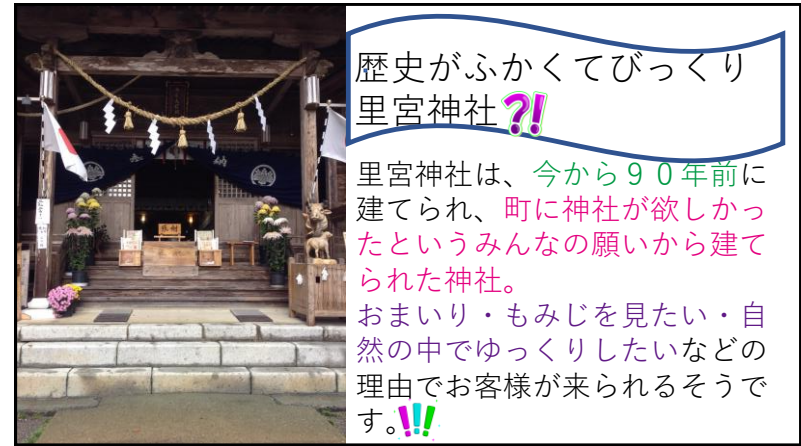


## 里宮神社に来てみてください

皆さん里宮神社で自然をまんきつしてみませんか？里宮神社に来ると心が優くなりますよ。

ぜひ来てみてください。







## たくさんの人形が …なぜ！？



ここは、女の神様がまつられている潮神社です。隣の塞神社には、男の神様がまつられています。潮神社と塞神社を、両方合わせて参拝すると、「縁結びや夫婦円満、子孫繁栄」にご利益があると言われています。また、おっぱいストラップがあったり、神社の外では、「塩が取れる」と言われていたりもします。潮神社は、昭和に建て替えられました。例年で、おっぱい祭りが開催されます。(去年と今年は、中止だったそうです。)

この人形は、実は「奉納おっぱい」です。潮神社に、おっぱいを、かたどったものを、奉納すると、乳の出が良くなると言われています。



右から2番目の写真は、女の神が祀られています。外からは見えませんが、神様の所に行くまでに、奉納おっぱい祀られています。神様の、祀られている所の下には、お賽銭を入れる所があります。お賽銭を入れると、乳の出がよくなると言われています。

潮神社は、多い時で年間9000人ほど、少ないときには8800人も参拝に来られるそうです。また、潮神社は、湯楽里と同じ、しお水が流れています。山奥に、ありますが、とても、緑に囲まれた、綺麗なところです。

是非来てください。



